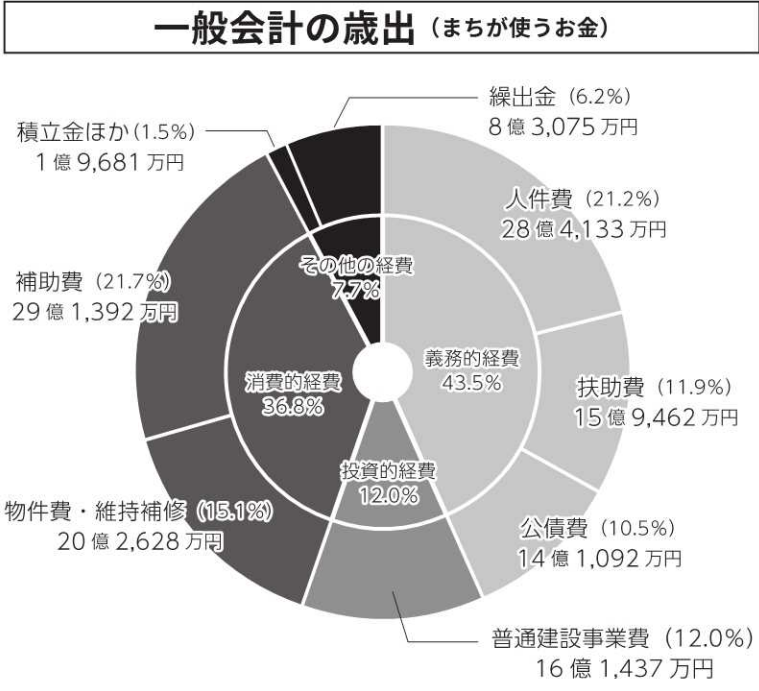
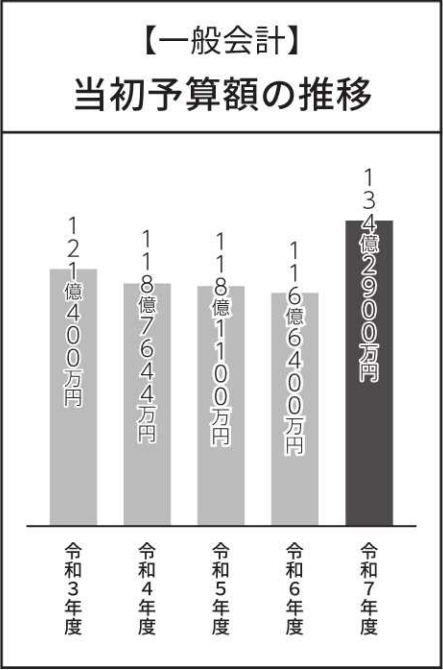


基金の状況（貯金）	
令和3年度決算額	16億1,000万円
令和4年度決算額	16億1,800万円
令和5年度決算額	15億1,500万円
令和6年度見込額	11億7,600万円
令和7年度見込額	6億8,300万円

※ 財政調整基金のみの残高

町債の状況（借金）	
令和3年度決算額	約272億円
令和4年度決算額	約251億円
令和5年度決算額	約235億円
令和6年度見込額	約218億円
令和7年度見込額	約212億円

※ 全会計の残高



特別会計・公営企業会計予算		
会計別項目	令和7年度予算	前年度対比
宅地造成事業特別会計	6,293万円	▲5.7%
介護保険特別会計	30億2,800万円	2.0%
土地取得特別会計	46万円	20.9%
国民健康保険特別会計	22億2,385万円	▲2.1%
後期高齢者医療特別会計	4億1,039万円	5.1%
財産区特別会計	9,910万円	2.6%
水道事業会計（公営企業会計）	12億2,201万円	2.3%
下水道事業会計（公営企業会計）	20億812万円	▲2.3%
計	90億5,486万円	0.1%



当初予算の詳細は、町ホームページからご覧いただけます。

／ 令和7年度 ／
与謝野町の
予算

与謝野町では厳しい財政状況が続く中、限られた財源を活用して行政サービスを実施しています。皆さんが納められた税金がどのように活用されているのか、令和7年度当初予算の概要をお知らせします。

町 企画財政課 ☎43・9015



令和7年度の一般会計当初予算案は、3月4日に開会した与謝野町議会3月定例会において、可決成立しました。今月号ではその概要をお知らせします。

【一般会計】過去最大規模に
予算額は合併以降最大規模の134億2,900万円となり、前年度と比較して15・1%の増加となっています。

歳入の主なものとしては、地方交付税が全体の41・0%を占め、町税が13・9%、国庫支出金が10・3%となっており、国や府からの財源に依存する財政基盤となっています。また、町債（まちの借金）は、野田川地域の認定こども園や学校給食センターの建設などを行うため、前年度と比較して約19・1%増の12億5,700万円となっています。

歳出の主なものとしては、負担金などの補助費が全体の21・7%を占め、続いて人件費が21・2%、物件費・維持補修費が15・1%となっています。また、借金の返済にあたる公債費は約14億円となり、前年度と比較して4・2%減少しています。

町債残高（全会計）は、合併以来最小の212億2,100万円になる見込みです。なお、財政指標の一つ「実質公債費比率（※1）」は、令和7年度決算で15・9%（前年度比0・7%減）と試算しており、今後も段階的に減少していく見通しです。

特別・公営企業会計の概要
特別会計は特定の事業を行うための会計で、基本的な行政サービスをを行う一般会計から切り離して管理しています。また、公営企業会計は民間企業と同じように事業収益によって経営しており、こちらも一般会計と切り離して管理しています。8会計の総額は90億5,486万円となり、前年度と比較して0・1%の増加となっています。

介護保険特別会計では、高齢者の参加による地域の支えあい体制づくりを推進する「生活支援体制整備事業」を実施。また、水道事業会計では算所浄水場の導水管敷設替工事や給水車の購入などを予定しています。

※1・・・借金返済額に使われる割合